

品番の見方							
機種	PEW	A	9	6	3	VWZ	W
	A=高さ調整タイプ P=上部パンチング パネル	高さ 6= 600mm 7= 740mm 9= 880mm 12= 1200mm 15= 1500mm	間口×奥行 6= 600mm×400mm 7= 750mm×500mm 9= 900mm×600mm 10=1000mm×650mm 12=1200mm×600mm	棚板段数	オプション V =1段引出し W =2列引出し X =2段引出し Z =薄形1段引出し N=傾斜棚 PS=パネル(小) PL=パネル(大) K=三方枠	C =2段階ストッパー付き キャスター G75=ゴム車輪 S =仕切板付 T =天板付 B =ストッパー付 4B =4輪ストッパー付	本体色 W =抗菌粉体トラスコホワイト YG=抗菌粉体ヤンググリーン LB =Nライトブルー P =Nピンク B =Nブルー R =Nレッド

組み立てる前に

※本組立説明はFLW-963を例示していますので、その他の機種につきましては各部の説明内容を参照しながら組み立てを行ってください。

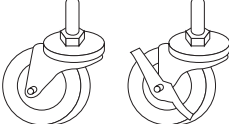
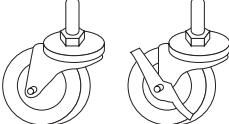
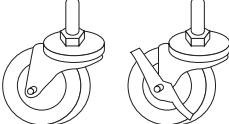
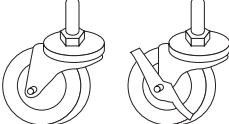
梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。

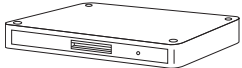
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼り付けしてください。

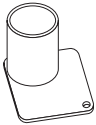
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

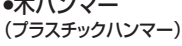
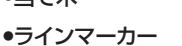
※組み立ての時に床が傷つく恐れがありますので、床を保護してから行ってください。

梱包内容例			
(PEW-963の場合)			
支柱4本	 プッシュ (棚板1枚につき4個) 注意: プッシュセットは棚板に貼付  ハンドル1本 (プッシュ2組付)	 キャスター ストッパーなし 2個 ストッパー付 2個  キャップ4個	 キャスター ストッパーなし 2個 ストッパー付 2個  キャップ4個
棚板3枚	 プッシュ (棚板1枚につき4個) 注意: プッシュセットは棚板に貼付  ハンドル1本 (プッシュ2組付)	 キャスター ストッパーなし 2個 ストッパー付 2個  キャップ4個	 キャスター ストッパーなし 2個 ストッパー付 2個  キャップ4個

薄型1段引出しセット	1段引出しセット	2列引出しセット	2段引出しセット
 薄型1段引出し 1組  プッシュ 4個  棚板上キャップ 4組	 1段引出し 1組  プッシュ 4個  棚板上キャップ 4組	 2列引出し 1組  プッシュ 4個  棚板上キャップ 4組	 2段引出し 1組  プッシュ 4個  棚板上キャップ 4組

天板セット
 天板 1枚  アプセットねじ 4個

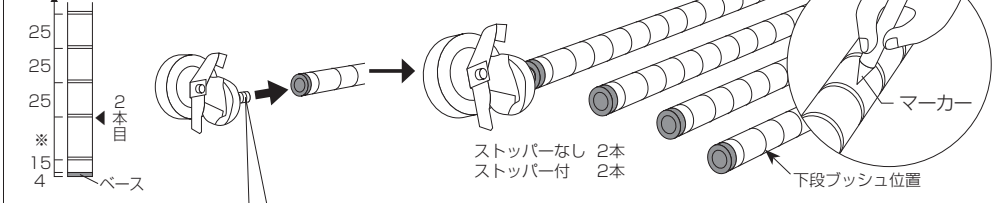
天板取付金具セット
 プレート付コーナー金具 4個  プッシュ 4個

必要な工具類
 ●木ハンマー (プラスチックハンマー)  ●プラスドライバー  ●当て木  ●ラインマーカー

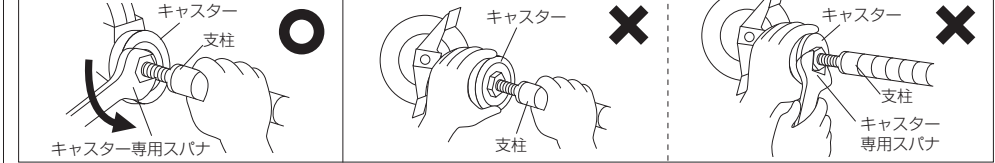
組み立て方(基本)

1 支柱のベースにキャスター(アジャスター)を取り付けて並べます。棚板を取り付けたい支柱のラインにマーカーで印をつけ、プッシュ取付位置を決めます。下段位置は下から2本目にしてください。(2段階ストッパー付キャスターの取り付けの際は、右記取り付け方を参照。)

支柱のピッチは以下のようになっています。

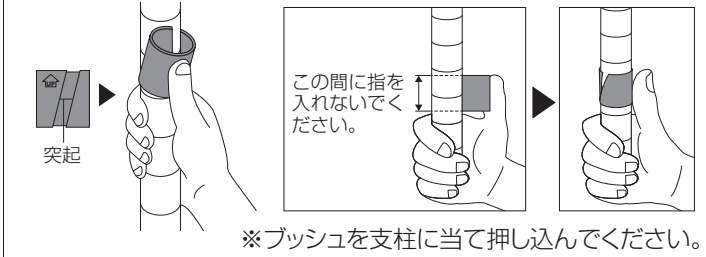


注意: キャスターを取り付ける際は支柱を持って付属の専用スパナで締めこんでください。の付け方をすると取付不良や破損の恐れがあります。

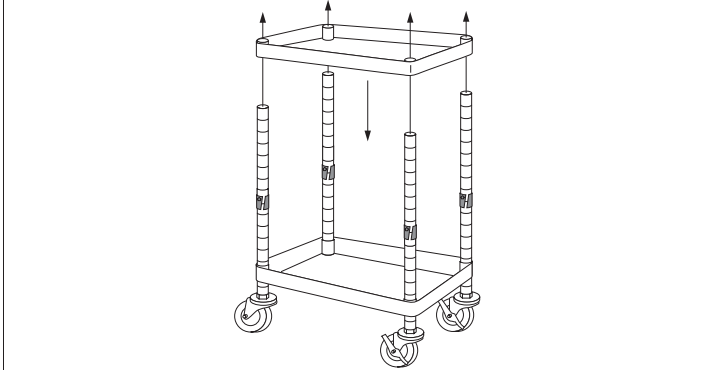


2 各支柱に下段用プッシュを取り付けてください。プッシュはUPマークを上にして内側の突起を支柱ラインに合わせてください。取り付け後は上下に動かないことを確かめてください。

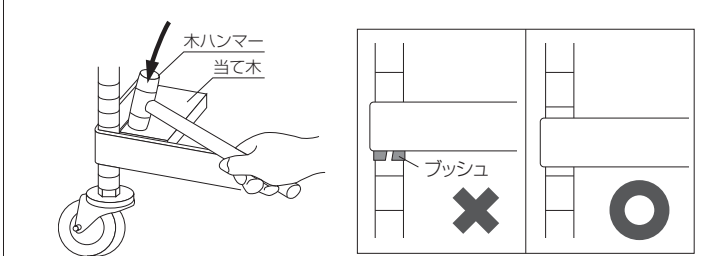
注意: プッシュの取り付けは、下から順に棚板を取り付けることに行ってください。プッシュを押し込む際、指等を挟まないように気を付けてください。



4 支柱に2段目用のプッシュを取り付け、棚板上から通し、はめ込みます。この時はまだ棚板をたたき込まないでください。



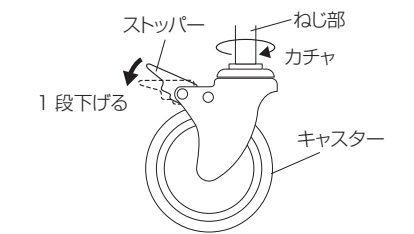
6 各段の棚板の四隅に当て木をして木ハンマーなどでたたき、傾きやゆるみがないよう、調整します。(プッシュが見えなくなるまでたたき込んでください。)



2段階ストッパー付キャスターの取り付け

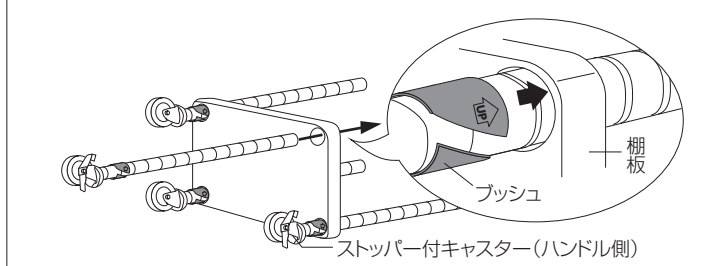
支柱に取り付ける前にストッパーを一段階かけ、キャスター部とねじ部を「カチャ」と音がするまで回して、キャスターの方向を固定します。**1**へ

3の組立時には、ストッパー付キャスターをハンドル側に取り付け、キャスターの向きを進行方向に向けてください。

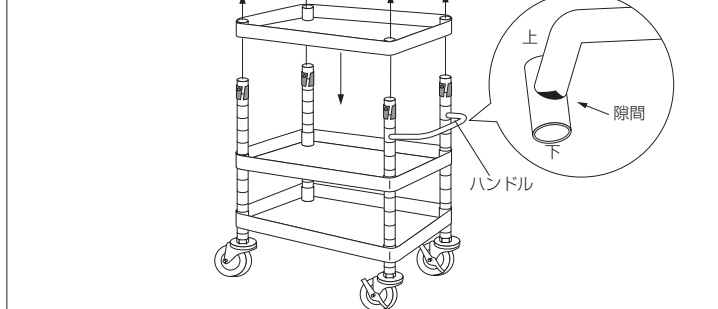


3 棚板を立て、支柱を四隅の穴に下から通します。棚板は「」どちらも上にできます。支柱を4本通し棚板ごと起こします。この時はまだ棚板をたたき込まないでください。

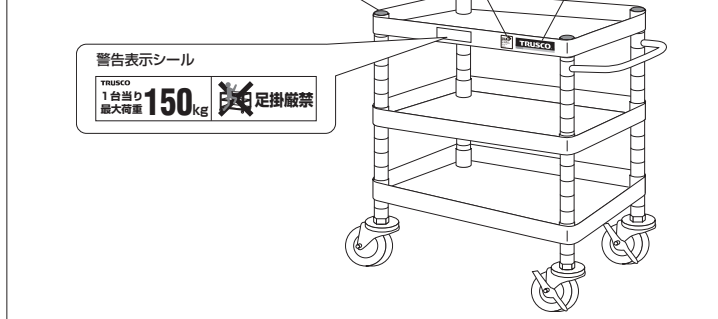
注意: ストッパー付キャスターはハンドル側に付きます。



5 ストッパー付キャスター側の柱2本にハンドル用のプッシュを取り付けます。ハンドルは、隙間がある面を下にしてはめ込みます。支柱に最上段用のプッシュを取り付け、棚板上から通し、はめ込みます。



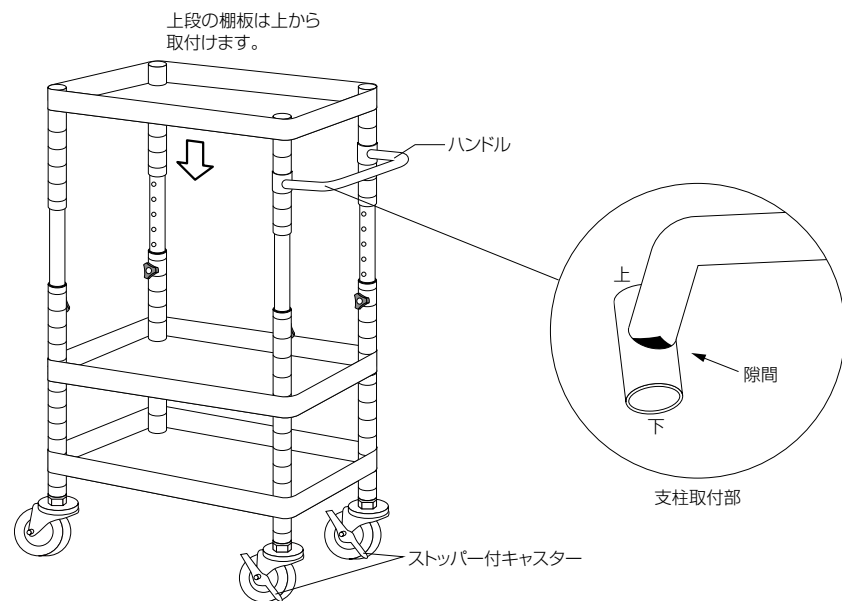
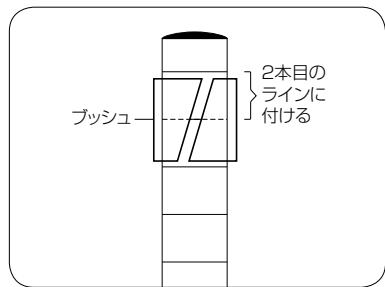
7 最上段の棚板の前面部に「警告表示シール」右端に「ロゴシール」「SIAA シール」を貼り、支柱最上部にキャップをつけて完成です。



組み立て方

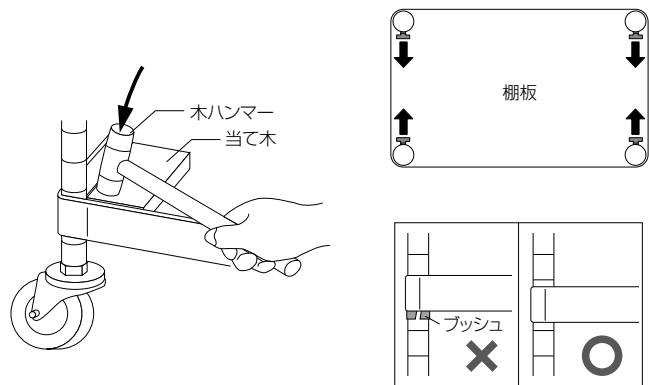
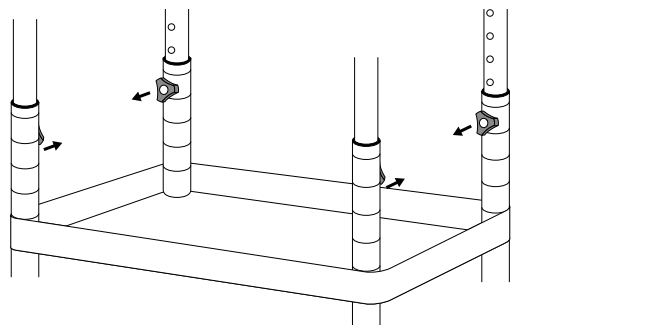
4

ストッパー付キャスター側の柱2本に、ハンドル用
ブッシュを取付けます。(上から5本目の溝)ハン
ドルは、隙間がある面を下にしてはめ込みます。
支柱にブッシュを取付け(上から2本目の溝)、棚
板を上から通し、はめ込みます。



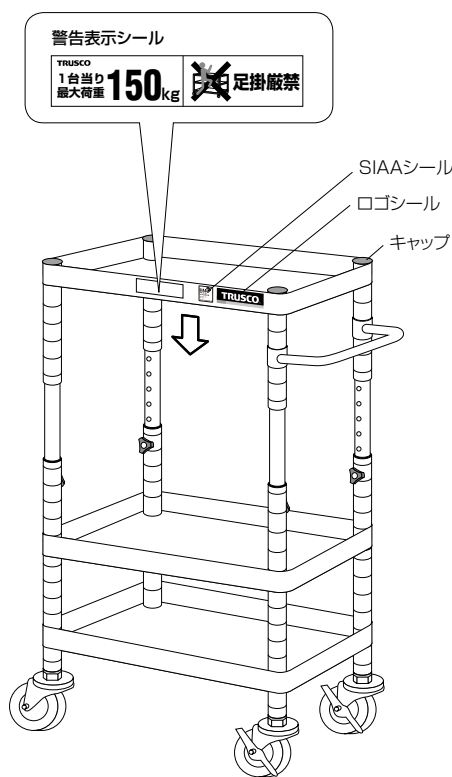
5

ノブが内側に向くように支柱の向きを変えます。
ハンドルと棚板をハンマーで叩き込みます。ハンドル持ち手と各段の
棚板の四隅にあて木をして木ハンマー等で叩きます。
このとき、傾きやゆるみがないよう調整します。
(棚板が落ち込まないところまで、しっかりと叩き込みます。)



6

最上段の棚板の前面部に「警告表示シール」右端に「ロゴシール」
「SIAAシール」を貼り、支柱最上部にキャップをつけて完成です。



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail:techno.center@trusco.co.jp
<http://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN
1612-SA-初版
TR-PEWA-TR



フェニックスワゴン(高さ調整タイプ) 組立・取扱説明書



このたびは、**TRUSCO**フェニックスワゴン(高さ調整タイプ)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ごさいます。本製品は25mmピッチで高さを調整できるパイプ式ワゴンです。棚板は抗菌粉体塗装でサビ・キ
ズ等に強く、いつでも清潔に保つことができ、両面使用が可能です。工場・倉庫で末長くご使用いただけます。

■ワゴン1台当りの最大積載量：150kg/台

■棚板1段当りの均等積載量：100kg/段(最上段の積載量：50kg/段)

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※抗菌効果が十分に発揮されるよう、製品表面を常に清潔に保って使用してください。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



警告

取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■最大積載量以上の荷物を置かない

ワゴンが傾いたり、棚板が曲がったりして
危険です。同梱の「警告表示シール」を
必ず貼り付けし、表示に従ってください。

■足をかけたり、よじのぼったりしない

キャスターがついておりますので不安定
です。転倒したり、棚板が破損したり、
足を滑らせて、けがをする恐れがありま
す。同梱の「警告表示シール」を必ず貼
り付け、表示に従ってください。

■不安定な場所に置かない

ワゴンが倒れたり、荷物が落下して、
けがをする恐れがあります。



注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定
される内容を示しています。

■組み立ては組立・取扱説明書の
手順に従う

手順を誤ると、組み立て中に部品が外れ
たり、倒れたりして、けがをする恐れがあ
ります。

■必ずハンドルを持って動かす

棚板を持って動かすと、棚板がはずれて
けがをする恐れがあります。

■段差のあるところでは使用しない

むりやり押ししたり、引いたりした場合、ワ
ゴンが変形し転倒する恐れがあります。

■傾斜地で止めるときは必ずストッ
パーをかける

ワゴンが暴走したり転倒したり、人や物に
当たり、けがや破損をする恐れがあります。

■移動時はワゴンをゆっくり運ぶ

荷物が落ちてけがをする恐れがあります。

■壊れやすい物、危険物、薬品等
は収納しない

破損してけがをしたり、健康を害する恐れ
があります。

■かたよった収納はしない

1枚の棚板に集中して荷重を載せる積み
方をせず、ワゴン全体に均等に積んでく
ださい。
バランスを失ってワゴンが転倒し、けがを
する恐れがあります。

■変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあり
ます。

■改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、ワゴンが分解
し転倒してけがをする恐れがあります。ま
た、切断面でけがをする恐れがあります。

■屋外や水のかかる場所で使用しな
い。また、ぬれた物を置かない
ワゴンが腐食し、倒壊する恐れがあります。

■支柱や棚板の加工部を触ったり、
リングがはずれたまま使用し
ない

切断面や穴の先端などで、けがをする恐
れがあります。

■火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ブッシュがゆるんだり、外れたま
まで使用しない

収納物の落下などにより、けがをする恐
れがあります。

■主として運搬用に使用しない

フェニックスワゴンは作業補助の簡易保
管用品ですので、運搬用に使用すると耐
久力が落ち、故障の原因になります。

■キャスターを確実に締める

使用状況によりキャスターがゆるむこ
とがあります。定期的に点検し、ゆる
みがある場合は締めなおしてください。
けがなどの原因になります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。
※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

品番の見方

PEW

A

7

6

3

W

機種

高さ調整タイプ

高さ
7=700~950mm
9=880~1130mm

間口×奥行き
6= 600mm×400mm
7= 750mm×500mm
9= 900mm×600mm

棚板段数

本体色
W =抗菌粉体トラスコアホワイト
YG=抗菌粉体ヤンググリーン

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼り付けてください。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

※組み立ての時に床を傷つける恐れがありますので、床を保護してから行ってください。

必要な工具類

●木ハンマー
(プラスチックハンマー)

●当て木
●ラインマーカー

梱包内容例

伸縮支柱4本

棚板3枚

ノブキャップ
4セット

ノブ

ボルト4本

キャップ4個

ブッシュ
(棚板1枚につき4個)
注意:ブッシュセットは
棚板に貼付

ハンドル1本
(ブッシュ 2組付)

キャスター
ストッパーなし 2個
ストッパー付 2個

キャスター
専用スパナ

伸縮支柱セット方法

1

ノブにボルトを通し、キャップを取り付けます。

2

支柱の長さを調整します。
(長さ25mmピッチで変更できます。)

支柱4本 共同じ長さになるように調整してください。
注意: この範囲に棚板は取付きません。

支柱の長さ+129mm=ワゴンの高さとなります。

3

穴と穴を合わせてノブを締めこみます。
注意:確実に締めてください。

4

中・下段のブッシュ取り付け位置にラインマーカーで印をつけます。

最大 250mm
25mm ピッチ
Oリング
注意: 支柱の長さを調整した後は、必ずOリングを下げてください。
ノブ 最上段
中段ブッシュ取り付け位置 上から 4 本目より
最下段ブッシュ取り付け位置 下から 2 本目
ベース
最下段の棚板は下から2本目、中段の棚板は支柱に溶接されているナットの下側から4本目より下の溝に取付けてください。

組み立て方

1

棚板2枚を図のように立て、支柱をベース側から、棚板の四隅の穴に通します。棚板は「」どちらも上にできます。

ノブは内側に向き合うように取り付けてください。

2

支柱のベースにキャスターを取り付けます。
ストッパー付キャスターは短辺側に2つ並べて取り付けます。
注意:キャスター(アジャスター)は確実に締めこんでください。

確実に締める。

3-A

棚板をブッシュ取り付け位置より上にずらし、ブッシュを取り付けます。(ブッシュ取り付けの際はUPマークを上にして、内側の突起を支柱の溝に合わせてください。)

上へずらす

注意:ブッシュを押し込む際、指等を挟まないように気をつけてください。

突起

この間に指を入れないでください。

パチン

※ブッシュを支柱に当て押し込んでください。

3-B

ブッシュが上下に動かないことを確かめてから、棚板を軽くはめ込みます。同じ要領で中段に棚板を取り付け、ワゴンを起こします。
この時はまだ、棚板を叩き込まないでください。

棚板

ブッシュ